

校長室より

# つれづれ

平成28年1月15日(金)

定期的に『校長室便り』を発行していますが、ふと感じたことなどを『つれづれ』で皆さんに届けます。

## 困難に立ち向かう

人生80年と言われます。一生の間に、人はさまざまな出来事を経験します。

人生が順風満帆に進むにこしたことはありません。しかし、そんなことはまずありません。何か心配事が起きたり、物事がうまく進まないことがあるのは世の常です。このような状況になったとき、人の行動は大きく二つにく分かれます。

一つは、苦難から逃げてしまう生き方。もう一つは、このような状況だからこそ頑張らなければならないと、現実を受け入れよりよい行動を選択する生き方です。

前者は、つらい現実には背を向け、逃げ出すことで一時的には楽になるでしょう。しかし、問題解決にはなかなか結びつきません。場合によっては、もっと深刻な状況を招くかもしれません。後者は、目の前の問題に立ち向かって行くわけですから、その時は大変かもしれません。しかし、やがては解決に結びつくことが多いでしょう。

もし皆さんの前に大きな問題が立ちのぼったとき、あなたはどちらの生き方を選択しますか。

「楽あれば苦あり」という諺がありますが、これは「楽しいことの後には必ず苦勞が訪れる。人生は苦樂が伴うものだ。」ということです。逆に考えれば、苦勞しておけば後で楽ができるということになりますよね。

これから困難な状況に遭遇する人がいるかもしれません。

今現在、困難と対峙している人もいるかもしれません。いずれにしても、現実には背を向けず、困難に立ち向かえる強い自分をつくっていきましょう。ただし、一人で悩んでいても解決しにくい事柄もあります。その時は、皆さんの信頼できる人を頼ってみるのも大切なことです。



<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

[大阪市教育委員会](#) [天下茶屋中学校](#)で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>